

庄野真代プロフィール

MAYO SHONO PROFILE

歌手・NPO法人国境なき楽団 代表理事

1954年12月23日大阪生まれ。山羊座。B型

- 1973年 YAMAHAボーカルオーディション合格をきっかけに、音楽活動をはじめ。
- 1976年 コロムビアレコードよりシンガーソングライターとしてデビュー。
- 1978年 「飛んでイスタンブール」「モンテカルロで乾杯」のヒットで、同年NHK紅白歌合戦に出場。
- 1980年 自作「Hey Lady 優しくなれるかい」がヒットしている最中、突然休業宣言をして世界一周旅行に出発。1年間をかけて28カ国132都市を歩き回る。
- 1981年 ロサンゼルスに1年滞在中、LPアルバムと旅行記「THE漫遊記」を制作。
- 1982年 帰国後、音楽活動を再開。様々な経験を生かし講演・執筆・レポーターなど仕事の分野を広げる。この時期、育児と共に、ミュージカルや女優業、TV出演など芸能活動にはげむ。
- 1991年 CDアルバムをシンガポールEMIからリリース。アジアデビュー。
- 1999年 怪我(顔面陥没)と病気(子宮筋腫・全摘出)で入院手術をくりかえす。これを契機にもう一度夢の構築をする。
- 2000年 法政大学「人間環境学部」に入学。
- 2001年 大学の授業から生まれたボランティアグループがサークル化。「TSUBASA Music デリバリー」結成。老人ホームなど施設での訪問コンサートを開始(のちの「国境なき楽団」の母体となる)。
- 2002年 イギリス「University of Westminster」留学。ロンドン滞在中に世界的なNGO・OXFAMにてボランティア活動をする。バンコクでチャリティーコンサート。
- 2003年 ロンドン「Saint James Church」にてチャリティーコンサート。エジンバラ国際演劇祭に出演。9月1年間の留学を終え帰国。マレーシア、フィリピンでチャリティーコンサート。
- 2004年 法政大学卒業。9月早稲田大学院アジア太平洋研究科国際関係学科入学。新潟中越地震避難所訪問コンサート。
- 2005年 「セブテンパーコンサートJP」をスタートする。日本国内の不用楽器による途上国支援「海を渡る風」プロジェクトの楽器集めを開始。
- 2006年 今までのボランティア活動を組織化し、音楽を通して心をつなげるお手伝いをする特定非営利活動法人「国境なき楽団」を設立。9月大学院修了。「海を渡る風」プロジェクトが本格化。マニラのストリートチルドレン施設へはじめての楽器寄贈。以降、独立行政法人国際協力機構JICAなどを通じ、文化的な国際支援活動を継続的に行っている。
- 2007年 マレーシアの障がい児施設で交流コンサート。
- 2008年 トルコ国内で障がい者施設のためのチャリティーコンサートツアー。ペットボトルやポリ容器などの家庭ごみをリサイクルして楽器を作る「プレーメンの音楽隊」プロジェクトを開始。
- 2009年 Common(市民)の交流の場や情報発信基地として「Com.Cafe 音倉」を東京・下北沢にオープン。楽器を積んだステージトラック「つばさ号」で訪問する音楽体験セラピーを開始。インドネシア、ケニアで交流コンサート。
- 2010年 参議院議員選挙に立候補するも落選。ベトナムで交流コンサート。
- 2011年 3月東日本大震災被災地支援として「つばさ号」を緊急支援物資輸送車として供出。4月以降は日本全国を同トラックでまわる復興支援活動「つばさ MUSIC キャラバン〜ふれ愛コンサート」を開始。各地からの応援メッセージ、被災地への物品と楽器寄贈、募金活動を行う(北海道〜山口23会場)。9月「台風12号」被災地への紀州キャラバン(和歌山県内4会場)を実施。プロの音楽家による支援コンサート「SHARING」を提唱。東京3会場で開催。NPOハートオブゴールド(有森裕子代表)協力により、カンボジア・チェイ小学校での青空音楽教室を実施。
- 2012年 国境なき楽団のボランティア活動が評価され、第3回「Make A Change Day」大賞を受賞。つばさ号による「MUSIC キャラバン」を継続実施(中部・関西・四国・九州・東北)。「SHARING」コンサートを東京と福島、宮城で継続実施。歌手活動とあわせて、国内外での支援活動・市民平和活動に精力的に動いている。

所属：株式会社ルフラン 〒155-0031 東京都世田谷区北沢 2-29-3 オークプラザ 309

ホームページ <http://shonomayo.com/>

Facebook <http://www.facebook.com/shonomayo>